



西郷小だより

第11号 令和5年2月24日

文責：校長 延沢 教之

ありがとうの花が体育館中に咲きました。

～6年生を送る会～

2月17日、6年生を送る会が行われました。今年度は、3年ぶりに全校生が体育館に一斉に集っての開催となりました。

会では、各学年から6年生への感謝のメッセージが送られました。1年生は「これは何でしょう」クイズと音楽で習った歌を自分たちで考えた歌詞の替え歌にして、2年生は「メッセージ」の歌、3年生は全員で声をそろえて詩の暗唱と歌「とどけようゆめを」、4年生は、「オーラリー」のリコーダー演奏、5年生は、「ありがとうの花」の歌を披露しました。各学年とも、手作り感満載の心のこもったメッセージでした。私からは、「全員が集まって6年生を送る会ができたことが何よりうれしい。今日は西郷小学校の体育館一杯に『ありがとうの花』が咲きました。卒業までの残りの期間、最後まで西郷小の先頭に立って、今日の送る会を企画・運営してくれた5年生とともに、楽しい西郷小にしていってほしい。」と伝えました。



1年生のクイズに答える6年生



たてわり班ごとに感謝のメッセージの寄せ書き。

〈六年生の声〉

- ・下級生が、自分たちのために歌やメッセージを準備してくれていたことがうれしかった。
- ・1年生のクイズがおもしろかった。
- ・下級生のメッセージを聞いて気持ち伝わってきた。
- ・5年生が中心になって素晴らしい会にしてくれてありがとう。
- ・下級生がみんなかわいくて、卒業したくないという気持ちになった。

五年 安達 虹湖

六年生を送る会が始まる前、最初はとても不安でした。でもなぜかきんちょうはしませんでした。これまで、いっぱい準備や練習をしてきたからだと思えます。

わたしは、色紙のデザインをがんばりました。メッセージを書く紙や周りをどうするなどいろいろ考えました。

送る会の途中泣いちゃう子もいて、そのくらい良い送る会になったと思うし、やりきった感のある会だったと思います。



笑顔で退場

